

## 社会福祉法人よつば福祉

### 概況及び事業計画（2020年4月1日～2021年3月31日）

2016年度から赤字決算が3期続きましたが、2019年度はようやく黒字見込みとなりました。スタッフの人数が18名とボランティア等4名という小規模の社会福祉法人でありながら、全員が必死で働いた結果です。これで10年後を考えられるようになりました。

2020年度は、スタッフの強化をはかります。2019年度は、70代の看護師が2名退職し、新たに2名採用しました。とまとはケアマネが1名退職し、現在、主任ケアマネを募集中ですが応募がありません。上野デイの管理者の交代をはじめ、本部事務等ができる人材の獲得も必要です。そこで上野デイでは主任クラスまたは管理職候補のスタッフを募集中です。

4月には就業規則および賃金規程の改訂をおこない、働きやすい職場環境整備にさらに努め、新しい人材に出会えたらと考えています。

上野デイハウスしもつき（地域密着型通所介護）は、定員18名ですが、平均利用者が13名をこえ、曜日によっては体験利用をお断りせざるをえない状況です。2019年度に新人が1名入社することで、職場環境に余裕ができ、積極的に体験の申し込みを受けられるようになっています。2020年度も外に窓を開けて、いい風を入れていきたいと考えています。

ケアプランとまとは、新人採用が急務です。24時間オンコール体制を支え、ケアマネージャーが疲弊しないように、そして少しでも元気を回りの方々に分けられるように続けていきたいと思っています。管理者の吉岡が主任ケアマネの資格を取得する予定です。

しもつきととまとの合同会議は、毎月おこなっています。力をあわせて福祉事業に取り組み、地域の福祉力の一翼を担えるようにしていきます。また、関西よつ葉連絡会をはじめ協力団体との連携に取り組みます。